

令和7年第12回定例教育委員会 議事録

1. 日 時 令和7年12月19日（金） 16時30分開会
17時05分閉会

2. 場 所 長与町役場 4階 第1委員会室

3. 出席者
教育長 金崎良一
教育長職務代理者 古賀清彦
委 員 廣田敬子
委 員 仁田千都子
委 員 山本 淳

4. 会議に出席した職員
教育次長 荒木 隆
学校教育課理事 鳥山勝美
教育総務課長 久原和彥
生涯学習課長 中尾盛雄
学校教育課指導主事 橋本真実
教育総務課係長 川口佳子

5. 会議日程

開会
日程第1 会議録の承認について
日程第2 報告
日程第3 議事
議案第42号 会計年度任用職員（公民館等施設長）の採用について
議案第43号 長与町教育委員会事務局職員の異動について
報告 1 教育上特別な配慮を要する児童生徒の就学について

6. その他

閉会

○荒木教育次長

皆さんこんにちは。

定足数に達しておりますので、令和7年第12回定例教育委員会を開会いたします。

はじめに、金崎教育長よりご挨拶をお願いいたします。

○金崎教育長

(教育長 挨拶)

○荒木教育次長

次に、11月28日に開催いたしました教育委員会の会議録につきましてご承認をお願いいたします。

ご承認頂けますでしょうか。

ありがとうございました。

令和7年第11回定例教育委員会会議録につきましては承認されました。

続きまして、次第4 報告でございます。

まずは11月29日から本日までの教育行政報告でございます。

資料の1ページをお願いいたします。

初めに教育総務課です。

12月19日、本日、定例教育委員会となっております。

次に、学校教育課です。

12月1日から9日にかけて、町内の小・中学校で人権集会を開催しました。

また、12月4日、5日に小学校全学年と中学校1、2年生を対象に標準学力調査を行いました。

この調査結果の分析を通して児童生徒の基礎学力の向上に努めてまいります。

次に、生涯学習課です。

11月30日、長崎ピース文化祭2025の閉会式が長崎市で行われました。

長与町出身の金沢知樹さんの総合演出のもと、78日間にわたる県内180を超える多彩な文化イベントの盛大なフィナーレとなりました。

以上が教育行政報告になります。

2点目の学校事故及び、3点目の委任事項につきましては、報告すべき重要事項等はございません。

ここまでで、ご質問等ございませんでしょうか。

それでは、次第5 議事に移りたいと思います。議事の進行を金崎教育長にお願いいたします。

○金崎教育長

では、議案第42号、会計年度任用職員（公民館等施設長）の採用についての提案理由の説明を求めます。

荒木教育次長。

○荒木教育次長

はい、議案第42号、会計年度任用職員（公民館等施設長）の採用について、提案理由を申し上げます。

資料は3ページからになります。

公民館等施設長として任用されておりました町の再任用職員が12月15日付けで退職したことに伴い、当該職に充てるため会計年度任用職員を採用するものでございます。

次のページをお願いいたします。

今回採用するのは長与町働く婦人の家館長で、任期は令和8年1月から3月まででございます。

以上御審議のほどよろしくお願ひいたします。

○金崎教育長

それでは議案第42号について質疑はございませんか。

承認ということでよろしいでしょうか。

承認と認めます。

続きまして議案第43号、長与町教育委員会事務局職員の異動についての提案理由の説明を求めます。

荒木教育次長。

○荒木教育次長

はい、議案第43号、長与町教育委員会事務局職員の異動について、提案理由を申し上げます。

急遽の提案になり、大変申し訳ございません。

資料は、本日御手元にお配りしている2枚物になります。

本日12月19日に令和8年1月1日付職員の人事異動について内示がありましたので、御報告し承認をお願いするものでございます。

人事異動の表のほうを御覧頂ければと思います。

事務局職員の異動でございますが、生涯学習課の川崎勇剛にかわりまして、上下水道課より、森勇貴が着任いたします。

以上、報告し承認をお願いするものでございます。

よろしくお願ひいたします。

○金崎教育長

では議案第43号について、質疑はございませんか。

承認ということでよろしいでしょうか。

承認と認めます。

続きまして報告1、教育上特別な配慮を要する児童生徒の就学についてを議題といたします。

本報告につきましては、個人情報保護の観点から、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定に基づき、秘密会にしたいと思います。

御異議ございませんか。

御異議がないようですので、報告1、教育上特別な配慮を要する児童生徒の就学については秘密会とすることに決定いたしました。

以下、秘密会のため、報告1にかかる議事録は公開いたしません。

○金崎教育長

これで全ての議事が終わりましたので、進行を事務局にお返しします。

○荒木教育次長

続きまして、次第6その他でございます。

長与町図書館についてただいまから資料をお配りして、担当課より説明を申し上げます。

○中尾生涯学習課長

それでは御説明に入りたいと思います。

まず、新図書館についてですが、御手元にホームページ等でも公表しております図書館を含めました新複合施設のA3の全体図、概要を記載したものと、A4サイズの図書館サービスについての比較表をお配りしております。

まず全体的な話といたしまして、本施設は図書館と健康センター、この二つを中心とした複合施設であります。

施設名がホンテラッセ長与と決定しております。

1階部分は、来館者が自由に過ごす空間であるホンテラッセホールや親子の遊び場等の交流エリア及び健康センターとなっております。

2階部分が図書館となっています。

現在、建設中であります、令和8年10月の完成、そして令和9年4月の開館に向けて進んでいる状況であります。

それでは説明は比較表を中心に、項目ごとに現在の図書館の状況、そして新図書館における現時点での検討状況をお話したいと思います。

A4の表の右側になります。

表右側の新図書館部分の説明につきまして、こちらはあくまでも今現在の検討状況でありまして全てが決定事項ということではないことを御了承頂きたいと思います。

まず開館時間になります。

現行は休館日を除き午前10時から午後6時までとなっております。

新館では、平日の火曜日から金曜日は午前10時から20時、夜の8時を予定しております。

土曜、日曜、祝日を開館し、こちらは午前10時から17時、午後5時までを予定しております。

次に休館日になります。

現行は毎週月曜日と祝日、お盆・年末年始に加え、図書整理日として毎月第4水曜日、さらに年度末に蔵書整理のための10日間程度の休館をしております。

新館では月曜日以外の祝日を開館としまして、それ以外は現行を踏襲する方向で検討を進めております。

次に開架面積になります。

現行の525.51平米から、1,114平米と2倍以上の面積となっております。

次に座席数です。

現行の1階、2階分を合わせました83席から約2倍程度の160席となっております。なおこちらには、新聞雑誌、特設コーナー等の設置を予定しております1階部分の、交流エリア、ホンテラッセホールとも呼びますが、その座席が入っておりませんので、その部分を加味すると、多くの読書スペースを確保しているものと考えております。

次に、管理運営でございます。

現行は長与町公共施設等管理公社に委託しております。

新館におきましても、これまでの知見を生かし、引き続き委託をお願いしたいと考えております。

あわせて複合施設全体の運営調整を考慮しつつ、図書館としての自主性を確保できる体制を構築することが今後必要になってくると考えております。

次に、貸出方法です。

現行は職員がバーコードを読み取りまして、アナログ的に貸出処理を行っております。

新館ではセルフ式の自動貸出機による貸出処理を行いたいと考えております。

なお書籍の認識方法といたしましては、バーコードもしくは背表紙の読み取りを検討しております。

次に、貸出対象者となります。

現行は、長与町に在住、または通勤通学されている方に加え、隣接市町である長崎市、諫早市、時津町の方も対象となっております。

ただし、電子書籍につきましては、町内関係者のみと限定しております。

これにつきましては新館においても同様の方針で考えております。

次に、貸出冊数、貸出期間、予約です。

現行の運用を踏まえつつ、新館での貸出方法、資料の回転、運用効率を考慮し、利用者の利便性向上につながる見直しを進めてまいりたいと考えております。

次に、蔵書数になります。

現行はおよそ7万8,000冊でございます。

新館では、収蔵可能数、こちらは10万冊程度になると考えております。

ただし、より快適な利用環境、読書環境を確保するために、開館時点では、およそ8万冊の規模での運用を想定しております。

次にイベント等になります。

現行のおはなし会や図書館まつり等は継続し、内容をブラッシュアップして開催したいと考えております。

さらに複合施設としての強みを生かして、新たなイベントの企画実施に取り組んでまいりたいと考えております。

その他のサービスになります。

現行は、自動車文庫ほほえみ号による巡回を行っております。

新館の開館後は、公立公民館の巡回や貸出機能の強化を図りたいと考えております。

また、一定の貸出しが見込める団体貸出を拡充し、来館しなくても同様のサービスを受けられる体制を整備してまいりたいと考えております。

加えて電子図書館サービスにつきましても、今まで以上の拡充を進めてまいりたいと考えております。

以上簡単でございますが、この資料の説明となります。

○荒木教育次長

ただいま説明をいたしました内容につきまして、皆様から御質問、御意見等ございませんでしょうか。

廣田委員お願いします。

○廣田委員

図書館が出来上がるのがとても楽しみです。

1点お伺いしたいのですが、私もよく歩いて行きますのでここまで行くのが坂道で大変なんですね。

御高齢の方向けに、巡回バスとか、そういう何か工夫っていうのがなされるのかということをお伺いしたいです。

○荒木教育次長

はい、今御指摘のように、そういう移動手段の声というのは、幾つかお

聞きをしておりまして、建設とサービスの充実といいますかそれにあたってアンケート調査を図書館の利用者、それから健康センターの利用者に実施しています。

1番多かったのが路線バスです。

路線バスが今、近くのイオンタウンにまでは来ていますが、それを例えれば敷地内に乗り入れたり、新たにバス停をつくりたりとかできないか、あるいはダイヤの充実が図れないかという声が多かったです。

ミニバスであれば、敷地内のはうに入ることも可能ということを、バス事業者からお聞きをしておりまして、今所管のはうでその実現に向けて協議を行っているところです。

巡回バスについては、その乗車の状況ですとか、そういったことも踏まえて、開館後に向けて継続的に検討していくことになろうかと考えております。以上です。

○廣田委員

今、ミニバスと出たのはみかんバスですよね。

みかんバスを使って色々なところ行きますが、最近は乗車される方が多くて、座れないため立っておかないといけないことがあります。よく調査をされてどういうことが可能かっていうのを検討していただければと思います。

○荒木教育次長

他にございませんでしょうか。

では、この件の他に委員の皆様から何かございましたらお願ひいたします。

廣田委員。

○廣田委員

イオンタウンのイオン側の崖のところに、すごく太いツルが垂れており、それに足をとられて、転んでけがをされた方がいらっしゃるので、ホンテラッセができるほうだけでなく、あの辺りの法面などもよく見て、危険がないようにされていたほうがいいと思います。

○久原教育総務課長

そこが道路法面であるのか、もしくはそのつたが生えている、根が張ってる場所がひょっとしたらイオン側のものであるかもしれないということがあります。

今の事故があった点を、道路管理者がまず把握しているのかどうか、というところを頂いた御意見を踏まえて尋ねてみたいと考えております。

情報提供ありがとうございました。

○荒木教育次長

他にございませんでしょうか。

特にないようですので、それでは事務局のほうで何か他にございますか。
ないようでございますのでこれをもちまして、本日の定例教育委員会を閉
会いたします。

どうもありがとうございました。